



「過去に五回、県大会で優勝していますが、長いブランクがあつて、今回は二十年ぶりの出場でした。若いころと違い、是非でも勝つて優勝するんだというような気負いは、もうありません。それが良かったのか、決勝まで順調に進みました」

「過去に五回、県大会で優勝していますが、長いブランクがあつて、今回は二十年ぶりの出場でした。若いころと違い、是非でも勝つて優勝するんだというような気負いは、もうありません。それが良かったのか、決勝まで順調に進みました」

六月に行われた、第五十一回全日本アマチュア本因坊決定戦の県大会で優勝。八月二十六日から都内で開催される全国大会へ出場する。

## 無欲で楽しくやっています



アマチュア本因坊全国大会へ  
安田 洋一さん(69)  
川原町

も通い、大学では囲碁部のキャプテンも務めました。当時、都の個人代表になって、関東大会で三位。全国大会へも出場したことがあります」

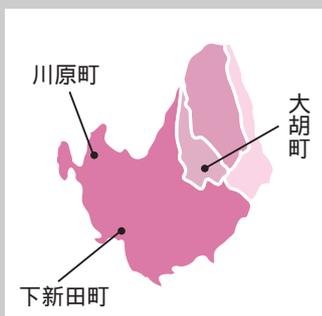
「囲碁暦は五十年をゆうに超える。熱中した時代、少し興味が薄れた時期と長い間には波もあつたが、碁を打ち続けている。魅力は自由な発想で打てることですね。対局では自分の構想で、常に最善手を打つように心掛けています。楽しみながらできるよつになりました」

「テレビでプロの対局を見たり、本を読んで棋譜を碁盤に再現したりして、打ち方を吸収しています。普段どおりのことをしているだけです」

「全国の壁は厚いが無欲で臨み、上位進出を果たしてほしい。」

# ふれあい広場

情報をお寄せください。市役所市政発信課 890-6642へ。



## 町内交流の場 恒例の夏祭り

東地区

七月三十日、下新田町南自治会恒例の夏祭りがつつじ公園で行われました。夕方から模擬店も出て、多くの町中の人が集まり、話に花を咲かせます。夜が更けると盆踊り。浴衣を着た子どもたちが女性らの手ほどきで踊ります。

最後はお楽しみの抽選会。代表の子どもたちが吹き矢を使っ



て番号を選ぶ度に、大きな歓声が上がっていました。柳沢昭祐自治会長は「子どもから大人まで祭りを喜んでいきます。みんなの交流を大切にしたいですね」と話していました。

## まちのニュース

### 暴れ獅子が 練り歩く

大胡地区



大胡祇園まつりが七月三十日、三十一日の二日間、大胡町のJ A前橋市大胡支所駐車場をメイン会場に開催。だんべえ踊りや太鼓演奏のほか、勇壮な暴れ獅子が地区内を練り歩きました。

江戸時代流行したえき病を、暴れ獅子を作つて駆除したことが始まり。総勢百人が交代でかつぎ、家の前で上下左右に激しくつねらせながら、一軒一軒回つて厄払いをします。

参加者や見物に来た人たちは、激しく暴れ回る獅子に大きな拍手や歓声を送りながら、一年間の無事を祈りました。